

高校連携授業案

パブコメ
インタビュー体験で
市政を考えるっ！
－ ライト版 －



授業目的

- ・地域課題に関心を持ち、多面的に考察する力を身に付ける。
- ・地域課題について自分の言葉で説明し、多様な意見を引き出すことで、社会に関わる多様な立場からの視点で課題を捉えられるようになる。
- ・外部（市職員やまちづくり活動に取り組む団体等）と連携し、京都市の社会課題を題材とすることで、より「自分ごと」として解決方法を主体的に検討できるようになる。
- ・社会課題に対する意見を行政等に直接伝える（市政参加）体験をすることで、民主主義の担い手としての自覚（シチズンシップ）の涵養につなげる。

授業概要

- ・ 実施授業：「公共」もしくは「総合的な探究の時間」等
- ・ 実施時間：1コマ
- ・ 授業の流れ

社会課題
を知る
(15分)

- ・ テーマとなる計画等の内容を説明
(市職員より)

インタビュー
→全体シェア
(15分)

- ・ 2人1組で、インタビューし合う。(5分×2セット)
- ・ 全体シェアとして、何組かにインタビュー結果を発表してもらう。(5分)

意見提出→
市政参加を
知る(15分)

- ・ 課題に対する自分自身の考えや意見を書いてもらう。(5分)
- ・ 市職員からご意見に対する見解＋市政参加方法の説明(10分)



京都市の考え方（１５分）

平成１５年に市民参加推進条例を施行

「市民参加」は
市政運営の基本原則

市政への参加方法

パブリック・コメント

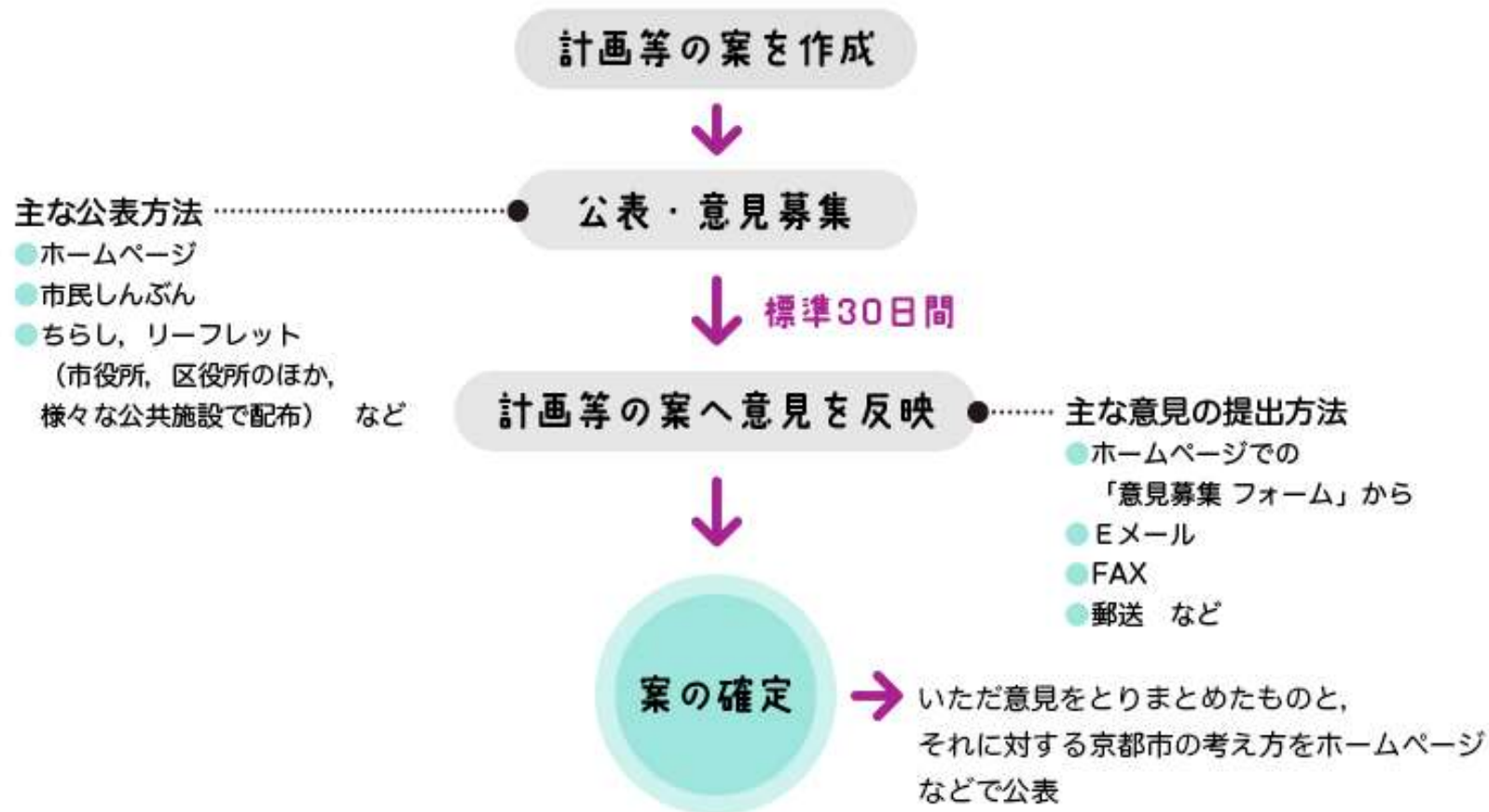
市民の皆様に市政に参加していただくための大切な制度。

京都市では、計画の策定や制度の創設等を行う際に

- (1) その目的や内容等が分かる案を公表し、
- (2) 広く市民の皆様の見解を募集し、
- (3) 寄せられた意見を考慮して政策等を決定するとともに、
- (4) 皆様の意見に対する本市の見解を公表します。



パブリック・コメントの流れ





京都市の特徴

市民意見を聴くのに
対話・双方向性を重視している

対話型パブリック・コメント



従来のパブリック・コメントを発展させた新しい仕組み

イベントなど様々な場に赴き、直接、
その場で内容を説明して意見を書いてもらう

インタビューアーに挑戦しましょう！



今回のパブリック・コメントのテーマ

「〇〇〇〇〇計画案について」

＊ 内容紹介（１０分） ＊

京都市役所〇〇局

〇〇、〇〇

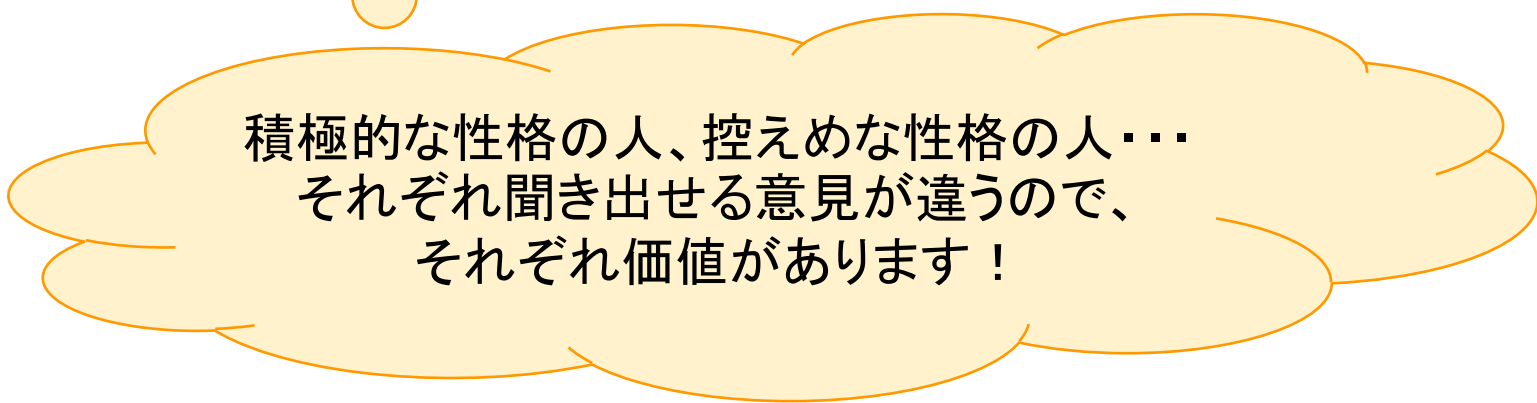
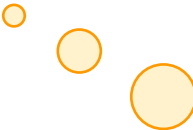
※パブリック・コメント募集期間中でない場合、高校生が取り組みやすい内容がない場合等

- ・ 市民参加の推進
 - ・ 京都市政出前トークのテーマ
- のいずれかを選択していただき、調整します。



インタビューのマナー・ポイント

- * 相手の意見を否定しない。
- * 相手に「共感」して意見を聞き出す。
- * 計画、政策等の内容を非難されても、否定したり、説得するのではなく、なぜそう考えるかを問う。



積極的な性格の人、控えめな性格の人・・・
それぞれ聞き出せる意見が違うので、
それぞれ価値があります！



インタビューしよう！

(インタビュー5分×2セット)

* 2人1組

* インタビュー 5分

終了後、2人目に交代 5分

- ・計画や政策のどの部分に興味がありますか？
- ・困っていることはありますか？
- ・どのような「まち」になってほしいですか？ など

インタビュー結果メモ

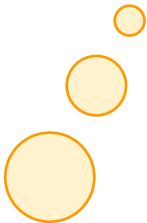
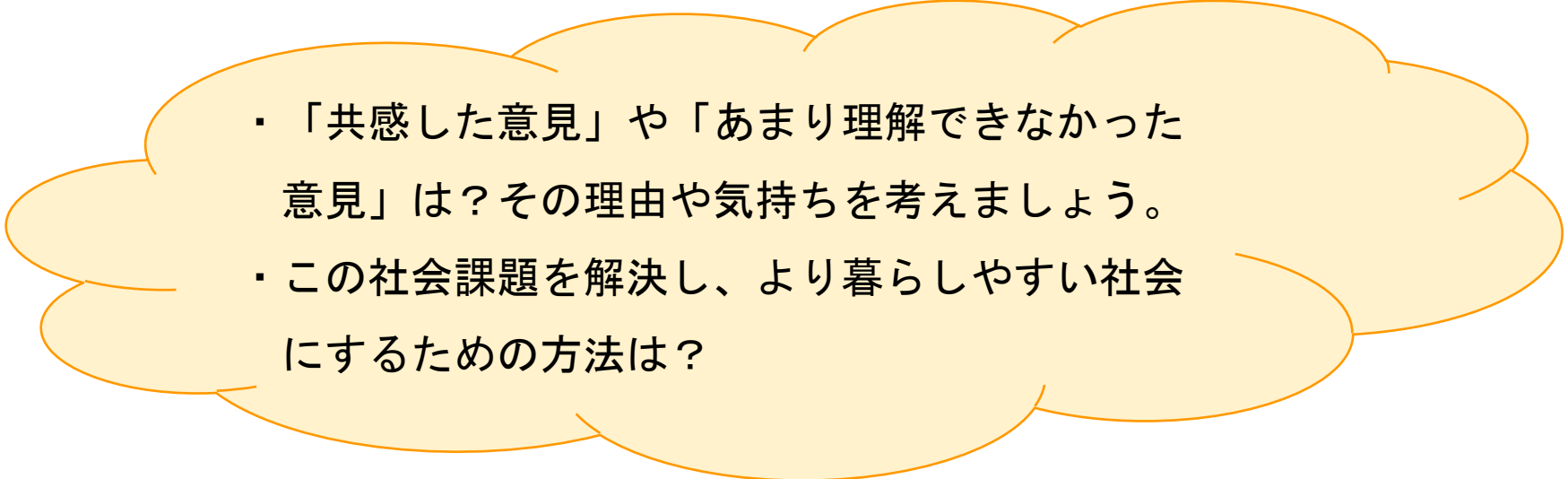
インタビュー結果メモ



インタビュー結果のシェア（5分）

* インタビューで聴き取ったご意見について
報告しましょう。

（手挙げ方式で何組か）

- 
- 
- ・「共感した意見」や「あまり理解できなかった意見」は？その理由や気持ちを考えましょう。
 - ・この社会課題を解決し、より暮らしやすい社会にするための方法は？



パブリック・コメントの作成（5分）

- * パブリック・コメントとして、この取組を経て感じた自分自身の意見を記入してください。
インタビューした意見に合わせなくてOKです。
（5行以内程度）



はじめて、つなげて、ひろげよう！ 「みんなでつくる京都」

京都のまちをつくるのは、私たち一人ひとり。まちの中の色々な「つくる」を見てみよう！
あなたは、どんなことで京都のまちをつくる一員になりたい？

＊リーフレットを配布し、その他の市民参加の方法や「みんなでつくる京都」ポータルサイトを紹介します。（５分程度）



「みんなでつくる京都」ポータルサイト

京都市の市政参加やまちづくり活動に関する最新情報が集まるポータルサイトです。

🔍 みんなでつくる京都

<https://tsukuru-kyoto.net/>



💡 まちづくり活動に興味がある・参加してみたい

「まちづくり活動」ページで、相談窓口やまちづくりに利用できる施設の情報をチェック！
「まちづくり・お宝バンク」で、色々な素敵なまちづくり活動の実践例をチェック！

💡 京都市に想いや意見を伝えたい

「市政参加情報」ページで、今参加できるパブコメや審議会等をチェック！

💡 ワークショップに参加してみたい・ボランティアしてみたい

「市政参加情報」の「その他の市政参加情報」ページをチェック！

💡 組織として、地域の課題・社会課題の解決に取り組みたい

京都市が企業や事業者等と連携して、社会課題や地域課題の解決に挑戦する取組「KYOTO CITY OPEN LABO」が令和3年度からはじまります！

みんなでつくる京都

このリーフレットの感想、リーフレットを読んでやってみたかったこと、リーフレットの面白い使い方など、
「# みんなでつくる京都」のハッシュタグをつけて、Twitter, Instagram, facebookなどSNSであなたの意見やアイデアを投稿してください！



京都市職員（所管課）より （5分）

＊生徒のみなさんから出たご意見への見解や
今後、市政にどのように活かされていくのか
話してもらいます。

（テーマ所管課が出席できない場合は、市民協働が担当する。）